



学びや交流、活動を通じて生きがいを育む 高齢者福祉センター



▲ホームページ
はこちら

問 高齢者福祉センター ☎86-0800
末広1丁目9-27

高齢者の皆さんが、毎日をいきいきと、自分らしく過ごすための拠点「高齢者福祉センター」。学びや交流、活動を通じて生きがいを見つけられる場所として、長年親しまれてきました。今回は、センターの役割や思い、実施されている取組などについて、センター長に話を聞きました。

インタビュー／

“今日行くところ”、“今日の用事”がある場所に

高齢者福祉センターは、平成8年に「高齢者生きがいセンター」として設置され、高齢者の健康の増進や教養の向上、交流の場づくりを目的に運営しています。市内に住んでいる60歳以上の方であれば、どなたでも利用できる施設です。

運営する上で私たちが大切にしているのは、「明日、センターに行くのが楽しみだな。誰と会って、何を話そうかな」と感じてもらえる場所であることです。

生活の中に“今日行くところ”、“今日の用事”

があることで、毎日の楽しみが増え、気持ちも前向きになります。

ここでの活動や何気ないふれあいが、高齢者の皆さんの生きがいや楽しみとなり、心身ともに健康で、いきいきとした毎日を送るきっかけになるよう、今後も支援していきます。



高齢者福祉センター
センター長 高橋慶一さん

センターで実施されている主な取組

教養講座



▲いけ花、書道、木彫、水墨画、茶道など、みんなで楽しみながら学べる講座を開設しています。

高齢者生きがいセミナー



▲健康や介護、歴史、スマートフォンの使い方など、日常生活に役立つテーマでセミナーを月1回程度開催しています。

同好会活動



▲みつきい☆いきいき体操やコーラス、ピアノ、英会話教室など、仲間とともに活動できる同好会を支援しています。

作品展を開催！

教養講座や同好会活動の1年間の成果発表や、互いの交流を深めることを目的とした「作品展」を毎年開催しています。今年も開催しますので、どなたでも気軽にお越しください。

▶日時 3月13日(金)～15日(日) 午前10時～午後4時(お茶席は15日(日) 午前10時30分～)

編集発行：
三木市総合政策部秘書広報課 ☎0794-82-2000(代)
〒673-0492 上の丸町10番30号
<https://www.city.miki.lg.jp/>

■広報みきは新聞折込(日刊紙)、宅配でお届けしています(点訳版・音訳版もあり)。新聞未購読の方や点訳版・音訳版をご希望の方は(市)秘書広報課までご連絡ください。

■人口(12月末現在)
72,283 (一)
男:34,953 (一)
女:37,330 (一)
世帯数:35,099 (+)
41)
7)
34)
3)